

編集・発行: 社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会  
【菱刈本所】伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL:0995-26-4120  
FAX:0995-26-4783 E-mail:kotob019@po.minc.ne.jp  
【大口支所】伊佐市大口里3054-1(大口元気こころ館) TEL:0995-23-0011  
FAX:0995-23-0135 E-mail:ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp

キッチンカーキャラバンin伊佐2024(1/13)の  
収益一部を被災地支援としてお預かりしました。

令和6年能登半島地震災害義援金

～たくさんの想いが集まっています～

**551,448円**(R6.3.31現在)

伊佐市コミュニティ連絡協議会 理事会(2/9)にて  
義援金を募られ15校区会長からお預かりしました。

### 目次

- P1…地域福祉活動報告、赤十字運動月間(5月)のご案内
- P2…令和5年度 日本赤十字 伊佐市地区および赤い羽根共同募金 実績報告
- P3…令和6年度 伊佐市社会福祉協議会 事業計画
- P4…令和6年度 伊佐市社会福祉協議会 事業予算
- P5…福祉サービス利用支援事業、学生服リユース事業
- P6…香典返し・篤志(1～3月分)、祭壇貸付事業
- P7…心配ごと相談(5～8月)、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険



# 活動報告 地域福祉活動の取組み ～第2次伊佐市地域福祉活動計画策定と地域助け合い(互助)の取組みと成果～

## 第2次伊佐市地域福祉活動計画が策定されました！

専門部会と策定委員会が協力し、地域の高齢者・子ども・障がい者、そして地域全体に関わる様々な取組みを練上げました。地域福祉活動計画は、地域住民が主役となって『地域ぐるみ』で進める福祉の取組みをまとめたものです。

令和6年3月に第2次伊佐市地域福祉活動計画が策定され、これに基づいて様々なテーマに基づいた福祉活動が進められます。住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるためには、地域で一緒に暮らしている様々な想いや考えを持つ人々が、お互いを認め合い協力し合って地域づくりを進めていく必要があります。

策定した計画に基づく地域福祉活動を通して地域の課題に対処し、地域の結束を強化して市民の幸福と安心な生活を支えることを目指していきます。これからも地域の未来を共に築いていくためには、皆さまのご理解・ご協力が不可欠です。今後ともご支援をお願いいたします！

## 生活支援体制整備事業 第2層協議体 情報交換会(9/26)

地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりについて考える情報交換会について、校区コミュニティ協議会役員の皆さま方など、約40人にお集まりいただき、実施いたしました！

県社協の事業担当者から先進地の事例紹介を行っていただき、その後は、各校区コミュニティ協議会から、それぞれの地域での社会資源や高齢者等お助け隊の取組み、地域での困りごとについての発表が行われ、協議が行われました。

ご自身や自治会内で解決できない日常生活上でのちょっとした困りごとを解決していく為の互助のしくみづくりについて、今後とも地域の皆さまと情報交換を行い、よりよい地域づくりに取組みます。

## 令和6年度から新たに羽月西校区、羽月北校区で高齢者等お助け隊が立ち上がりました！

### ・羽月西校区「わんこ隊」

ワンコといっても犬のことではありません!(^^)  
ワンコイン(500円)で依頼する側も気兼ねなくお願いできる助け合いの有償のしくみです。昨年度に準備委員会を重ね、発足に至りました。(3/27南日本新聞掲載)



### ・羽月北校区「クリーンビーバー隊」

2013年から、地域の清掃活動に取組むと共に、高齢者宅の支援活動も行っています。  
長年にわたる活動が評価され、始良・伊佐地域づくり活動表彰が贈られました。(4/1市報掲載)  
今後、他校区の既存の取組み同様、地域活動の継続支援をしていきます。



## ＋ 5月は赤十字の運動月間です！ ＋

～赤十字会費(活動資金)へのご協力をお願いします～

日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」と定め、赤十字活動資金へのご協力を呼びかけるキャンペーンを実施しています。皆さまからお預かりした資金(会費)は救援物資の備蓄や災害救護体制の充実、救急法等の講習などの赤十字事業に大切に使用させていただいております。

これからも「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的使命に基づき活動を続けてまいりますので、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社の人道支援活動を行うための財源は、すべて皆さまからお預かりする赤十字会費(活動資金)により支えられています。



令和3年7月の豪雨災害時に日本赤十字社鹿児島県支部から伊佐市地区※へ救援物資の供給を受け、被災者の方々に配付いたしました！

※伊佐市での赤十字窓口は伊佐市社協が担っております。



市民の皆さまの思いやり・お心遣いに心より感謝いたします！

## 日本赤十字社 伊佐市地区 実績報告

令和5年度 会費実績額 **3,821,953円**

日本赤十字社へ送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に使われています。

また、伊佐市内においては、被災された方々に緊急(日用品)セットや毛布・ブルーシートなどの災害見舞品の配付等を行っており、令和3年7月の豪雨災害では37世帯74名の方々に配りし、昨年度においても火災に遭われた2世帯3名の方々へ配りいたしました。これらをはじめとした様々な活動の財源は皆さまからの会費によって活動が支えられています。

日本赤十字社公式  
マスコットキャラクター  
ハートラちゃん  
©日本赤十字社



詳細は…

### 活動資金・義援金・海外救援金の違いについて

活動資金(皆さまから会費としてご協力いただいております。)

災害時の被災地救護や新型コロナウイルスなどの感染症拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、日本赤十字社のいのちを救う様々な活動は皆さまからの継続的な支援に支えられています。

義援金(表紙掲載の令和6年能登半島地震災害義援金)  
義援金は、被災都道府県に設置される委員会で配分基準に従い、被災地の生活支援に役立てられます。

海外救援金(2024年台湾東部沖地震救援金など)  
海外救援金は、被災国の赤十字社が行う医療や衣食住支援等の緊急救援、保健衛生活動などに役立てられます。

日本赤十字

で検索して  
ホームページを  
ご覧ください！

伊佐市と友好交流協定を結んだ花蓮県花蓮市でも、台湾東部沖地震による被害が甚大です。現在、花蓮市への義援金を伊佐市で募っています。(※伊佐市ホームページをご覧ください。)

当伊佐市地区においても、台湾赤十字組織を通じた海外救援金の支援も受付けています。台湾赤十字組織は、救助活動続け、行方不明者の捜索や負傷者の支援を行っており、入院された被災者への慰問やお見舞金の配付も予定されています。救援活動および復興支援活動はこれからも続きます。皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

## 伊佐市共同募金委員会 実績報告

令和5年度 一般募金・歳末たすけあい募金総額 **5,006,538円**

一般募金 4,476,538円

歳末たすけあい募金 530,000円

区分	実績額(円)
戸別募金	3,481,950
法人募金	766,000
学校募金	80,531
職域募金	34,180
イベント募金	61,510
個人募金	11,010
その他	41,357
合計額	4,476,538

昨年度にお寄せいただきました募金は、全額を県共同募金会へ送金しており、その金額の約7割が今年度の伊佐市の福祉活動資金として配分されます。

この配分金は、今年度の敬老行事祝い・記念品贈呈事業、市内小中学校でのボランティア活動、各福祉団体等への助成、福祉イベント開催、ふれあいサロンへの助成、高齢者等お助け隊活動助成金等に使われます。

寝たきりの高齢者や障がい者(児)等の方々106人(各5,000円)へ民生委員の方々にご協力いただき、越年見舞金をお贈りいたしました。

市民の皆さまからいただいた街頭募金や企業募金を越年見舞金として充てております。

昨年10月1日から12月31日までの間、伊佐市内の職場・学校等多くの場合で、募金にご協力いただきありがとうございました。

おかげさまで多くの募金が集まりました。



共同募金シンボルキャラクター  
愛ちゃんと希望くん  
©中央共同募金会

赤い羽根募金の使いみちの詳細について知りたい方は…

はねっと

と検索して  
みてください！

# 令和6年度 事業計画

令和6年度の予算、事業計画などを審議する理事会(3/19)・評議員会(3/27)が開催され、本年度の事業方針及び事業計画、予算等が承認されました。

令和6年度の実業計画及び予算については次のとおりです。「地域で共に支え合い笑顔あふれるまちづくり」の基本理念に基づいて、市民の皆さまと共に一歩ずつ活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 【基本方針】

昨年春より、新型コロナウイルス感染症への対策・規制が緩和され、感染拡大前の日常生活に戻ってきております。

そこで、令和6年度は誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう地域住民が互いに支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に作ることでできる地域共生社会の実現に向けて、様々な事業の推進を継続していきます。

また、令和5年1月より特例貸付の償還が開始していますが、償還免除者や償還困難者に対する丁寧な相談支援を行い切れ目のない相談支援体制づくりに取り組むと共に「かごしまおもいやりネットワーク事業」を継続しながら「フードバンク」へ参画し現物給付による更なる生活困窮者への支援に取り組めます。

このような中で、独居世帯の増加や地域のつながりの希薄化等により、生活課題を抱えながらも地域で孤立している方に対する支援として、地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材「つながりワーカー」の養成に努めてまいります。

そこで、少子高齢化が進み、社会構造や家庭環境が大きく変化している中、地域で生活する住民同士の支え合う体制づくりがより一層問われていることもあり、社会福祉協議会の役割もさらに重要となっています。本会が、地域住民や民生委員・児童委員、ボランティア、行政、関係諸団体と共に進めてきた地域福祉活動は、これまでのつながりを途切れさせない活動の工夫だけでなく、子育て世代から高齢者まで幅広い福祉支援事業、ボランティア活動などの相互援助活動を推進するなど多様化する福祉ニーズに柔軟に対応することを心掛け、地域福祉の中核機関として誰もが安心して暮らすことができるよう、ふれあい助け合う地域づくりを目指し事業を推進してまいります。

また、本会では誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らせる福祉のまちの実現に向けて、他機関との連携や地域資源を積極的に活用し、専門職による個別支援や介護サービスを一層充実できる体制を整えます。そのために、こうした現状を踏まえて「地域で共に支え合い笑顔あふれるまちづくり」を基本理念に「第2次伊佐市地域福祉活動計画」については「第3期伊佐市地域福祉計画」と一体的に取り組んでまいります。



# 令和6年度 事業予算

## 【基本目標における実施計画の重点項目】



- ① 組織・事務局体制・財政基盤の充実
- ② 地域福祉活動の普及・啓発
- ③ 在宅福祉サービス事業等の推進と充実
- ④ ボランティアセンター運営事業の推進と充実
- ⑤ 介護保険事業等事業の推進と充実



(単位：円)

勘 定 科 目			法人合計	社会福祉事業	収益事業
事業活動による収支	収入	会 費 収 入	2,932,000	2,932,000	0
		分 担 金 収 入	140,000	140,000	0
		寄 附 金 収 入	4,300,000	4,300,000	0
		経 常 経 費 補 助 金 収 入	15,081,000	15,081,000	0
		受 託 金 収 入	42,049,000	42,049,000	0
		貸 付 事 業 収 入	200,000	200,000	0
		事 業 収 入	39,196,000	39,196,000	0
		介 護 保 険 事 業 収 入	59,548,000	59,548,000	0
		障 害 福 祉 サービス等事業収入	2,145,000	2,145,000	0
		祭 壇 貸 付 事 業 収 入	7,605,000	0	7,605,000
		受 取 利 息 配 当 金 収 入	10,000	8,000	2,000
		そ の 他 の 収 入	50,000	50,000	0
		事 業 活 動 収 入 計	173,256,000	165,649,000	7,607,000
		支出	人 件 費 支 出	112,347,000	109,312,000
	事 業 費 支 出		26,408,000	26,290,000	118,000
	事 務 費 支 出		23,777,000	22,558,000	1,219,000
	祭 壇 貸 付 事 業 支 出		1,770,000	0	1,770,000
	貸 付 事 業 支 出		200,000	200,000	0
	助 成 金 支 出		1,030,000	1,030,000	0
	負 担 金 支 出		219,000	219,000	0
	事 業 活 動 支 出 計		165,751,000	159,609,000	6,142,000
		事 業 活 動 資 金 収 支 差 額	7,505,000	6,040,000	1,465,000
その他の活動による収支	支出	積 立 資 産 支 出	6,000	5,000	1,000
		そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	3,909,000	3,585,000	324,000
		そ の 他 の 活 動 支 出 計	3,915,000	3,590,000	325,000
		そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額	-3,915,000	-3,590,000	-325,000
	予 備 費 支 出		1,270,000	1,130,000	140,000
	当 期 資 金 収 支 差 額 合 計		2,320,000	1,320,000	1,000,000
	前 期 末 支 払 資 金 残 高		28,680,000	26,130,000	2,550,000
	当 期 末 支 払 資 金 残 高		31,000,000	27,450,000	3,550,000

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

## ご存知ですか？『福祉サービス利用支援事業』

### ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が低下されている方で、日常生活に不安がある方など



日常の暮らしやサービス利用に必要なお金の出し入れに自信がない…。

最近、物忘れが多く通帳やはんこ等、どこに置いたのか分からなくなってしまう…。



福祉のサービスを利用したいけど、どうすればいいのか…。



このようなことで  
お困りの方に…

### お手伝いします！

ご本人の意向を確認させていただき、支援計画に基づいてサポートいたします！

まずは伊佐市社協まで  
ご相談を☆ 26-4120

・福祉サービスの利用の  
相談や申し込み



・日常の暮らしに欠かせない  
お金の出し入れ



・大切な通帳や印鑑等を  
安全な場所でお預かり



## 学生服リユース事業



「学生時代の要らなくなった制服だけど、捨てるのは辛い。売るのもなんだか抵抗がある…」  
そういった方は、実はけっこう多いのではないのでしょうか？

この事業は「思い出の詰まった制服を次の世代に使ってほしい人」と「制服リユースで進学  
の費用負担を軽くしたい、進学の夢を諦めたくない人」…そんな両者を結び付けていく事業です。

### ★該当する制服

伊佐市内の小・中・高校  
の制服(夏・冬)

※汚れや破損がひどい物はお預かりできない  
場合があります。ご了承ください。

### 制服を提供したい

直接、以下の場所にお持込みください。

- ・伊佐市こども課(大口庁舎)
- ・社協 菱刈本所(まごし館)及び  
大口支所(大口元気こころ館)
- ・子育て支援センター ルピナス(旧大口南中跡)

※制服以外に、体操服やランドセル、  
中高生の学校かばんも受付けています。

### 制服を希望する人

伊佐市こども課または伊佐市社協 菱刈本所  
(まごし館)へご連絡ください。

- ・こども課 TEL 23-1311
- ・社協 菱刈本所 TEL 26-4120



# たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆さまからたくさんのご寄附(香典返し・篤志)をお預かりしております。  
お預かりしたご寄附は、市民の皆さまの福祉向上のために大切に使用させていただきます。  
今回の掲載は、令和6年1月1日～令和6年3月31日に受付けたものです。  
大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。  
香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄附者さまのご希望のみ掲載しております。  
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

## 菱刈本所・大口支所受付(順不同)

### 【香典返し】

	自治会等	ご寄附者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄附者名	故人名	金額(円)
1	中目丸	永吉 勇治	永吉 京子		27	川西	米森 節子	米森 耕作	
2	中戸切	永井 徳	白石 キヨ		28	元町実業	東 英子	東 哲郎	
3	馬渡	内ノ浦 京子	瀬戸口 アツ子		29	重留南	橋口 秀夫	橋口 アツ子	30,000
4	富士	杉本 勇	杉本 フサ子		30	瓜之峰	阿蘇谷 リツ子	阿蘇谷 忠	
5	山野仲町	川口 ノブ子	川口 昭八	30,000	31	門前	富永 芳信	富永 アヤ子	
6	上原田	平山 美代子	平山 政弘		32	並木	武 千代子	武 義信	
7	湯ノ谷	田原 泰夫	田原 ユリ子		33	金波田	田畑 敏明	田畑 イトエ	
8	平出水上	肥後 厚子	肥後 龍男		34	金波田	森 和文	森 幸一	
9	山野停車場	井手下 順子	赤池 美代子		35	下手浜場	米澤 末彦	米澤 タミ子	
10	諏訪	外西 節子	外西 忠		36	小原松山	山本 周市	園田 ノリ子	
11	下目丸	橋口 シズ	橋口 正輝		37	郡山	岩ノ上 ミツ子	岩ノ上 榮治	
12	高津原	野中 與八	野中 睦子		38	本城宇都	上蘭 一男	上蘭 マサ子	
13	元町	下須崎 那々花	下須崎 美代		39	小路	宮里 慶博	宮里 かずえ	
14	尾之上	河野 直子	河野 ハル子		40	岩坪	古川 剛	古川 好子	
15	崎山	西海 繁夫	西海 美香		41	青木元	永山 つゆ子	中島 ミチ	
16	福岡県	益崎 則夫	益崎 好則		42	重留東	脇迫 幸恵	脇迫 文昭	10,000
17	里町	小野 和枝	小野 文雄		43	並木	井上 光二	井上 二刀	150,000
18	下元町	安武 秀信	安武 真喜栄		44	楠原	竹下 幸寛	竹下 重徳	
19	春村	宮原 貞明	宮原 明		45	青木元	國越 恵美子	國越 英三	
20	朝日団地	仁木 恒子	宮野 タミ子		46	産野	上田 優子	上田 ミギノ	
21	上青木中	飯塚 一代	飯塚 幹男		47	築地	米満 宏幸	米満 シゲ子	
22	小木原	牧尾 恵子	牧尾 恵		48	下手仁王	廣瀬 さえ子	廣瀬 光雄	
23	金波田	今村 義明	今村 キミ子		49	下市山	高松 淳二	高松 民子	
24	下之馬場	門田 忠文	門田 ハル子		50	永池	下野 ミチ子	下野 正昭	
25	木ノ氏	精松 茂博	精松 タミ子		51	産野	森永 広義	森永 絹江	
26	下ノ木場	帖佐 千恵美	帖佐 アキ子						

市民の皆さまからの感謝のお気持ち、  
まことにありがとうございます。

※本会へのご寄附は、個人寄附の税額控除対象法人の受付として、  
確定申告にあたり、所得税・住民税の税額控除の対象となります。



## ～祭壇貸付事業のご案内～

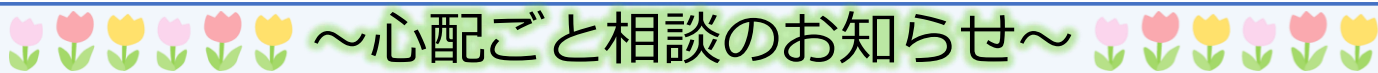
葬儀に関するお問合せ・ご相談は、下記までご連絡ください。  
伊 佐 市 社 協 :26-4120 担当携帯(肥後):090-2714-3317



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金の一部を使用し作成しています。







日常生活の中でお困りな事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！

伊佐市社協では、市民の皆さまの様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。（※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。）

日程及び場所 5/1(水)[羽月地区公民館] 6/5(水)[本城校区集会施設]  
(毎月第1水曜) 7/3(水)[山野基幹集落センター] 8/7(水)[湯之尾校区集会施設]  
10時～15時

※相談受付の校区を巡回いたします。場所をお間違えないよう、ご注意ください。

## 児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう！～

### ☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、  
収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

### ☆利用方法



### ☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所・支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

### ☆ポイントが貯まったら…

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。  
社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和6年度

## ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
コチラから  
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

### 保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術	入院中の手術	65,000円	
	保険金	外来の手術	32,500円	
		通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償(*)		
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
	年間保険料		350円	500円

\*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。  
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

### <重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

### 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

### 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ23-11315より抜粋)